

仲代達矢「役者」を生きる

二重被爆～語り部・山口彊の遺言

稲塚秀孝監督 11月12日(土)～18日(金)
*11月14日(月)は休館日

ドキュメンタリー映画の軌跡特集

11月12日(土) 二重被爆～語り部・山口彊の遺言 9:40～10:52
11月13日(日) 仲代達矢「役者」を生きる 9:20～10:51
11月15日(火) NORIN TEN ～稲塚権次郎物語 9:00～10:50

11月16日(水) 奇跡の子どもたち 9:30～10:50
11月17日(木) 憲法を武器として
恵庭事件 知られざる50年目の真実 9:00～10:50
11月18日(金) 日高線を生きる 9:20～10:50

稲塚秀孝監督プロフィール

(株)タキオンジャパン代表。1952年北海道苫小牧生まれ。苫小牧東高校卒、中央大学卒、(株)テレビマンユニオン参加。

ドキュメンタリー、ドラマ、音楽番組、紀行番組など数多くの制作、演出に関わった後、1985年に(株)タキオンジャパン設立。「二重被爆」(2005)、「書くことの重さ～作家 佐藤恭志」(2013)、今秋公開の「役者として生きる～無名塾第31期生の4人」(2022)など多彩なドキュメンタリー作品を精力的に撮り続けている。

なお、現在、生まれ故郷の勇払の大自然をテーマにした記録映画「勇払原野の四季」の制作中です。



稲塚秀孝監督からのコメント

今回「ドキュメンタリーの軌跡」を皆さまにご覧いただけることになり、とても嬉しく思います。6作品で取り上げたテーマはそれぞれですが、「ドキュメンタリーは告発と人間だ」を描いてきたことを感じ取っていただければ、と思います。



NORIN TEN ～稲塚権次郎物語



奇跡の子どもたち



憲法を武器として
恵庭事件 知られざる50年目の真実



日高線を生きる

稲塚秀孝監督ドキュメンタリー映画の軌跡特集

三重被爆～語り部・山口彊の遺言



11月12日(土) 9:40～10:52 2011年 1時間12分
 昭和20年8月6日、出張先の広島で被爆して大火傷を負った山口彊さんは、翌日に長崎に戻り9日に二度目の被爆をする。2005年、長男の死を境に国内外で語り部としての活動を行なう。

仲代達矢「役者」を生きる



11月13日(日) 9:20～10:51 2015年 1時間31分
 不条理劇「授業」は無名塾の名優、仲代達矢がいつか上演したい作品だった。主役の教授のセリフ量は膨大で、その悪戦苦闘ぶりを追ったドキュメンタリー作品。



11月15日(火) 9:00～10:50
NORIN TEN ～稲塚権次郎物語
 2015年 1時間50分 出演 / 仲代達矢、松崎謙二、野村真美

1960年代、世界の食糧危機が起こった時、インドやパキスタンの人々を飢えから救った小麦「NORIN TEN」があった。その小麦の基となったのは育種家、稲塚権次郎が育種した小麦であった。「NORIN TEN」の育種家、稲塚権次郎の愛と苦悩の物語。

2018年 キネマ旬報 文化映画ベストテン第4位



奇跡の子どもたち
 11月16日(水) 9:30～10:50 2017年 1時間20分

日本でたった3人の希少難病「AADC 欠損病」の子どもたち。生まれつき寝たきりで、日常的に発作を起こす小児神経の難病でもある。2006年から患者と家族、医師たちの治療を10年間追った記録。

憲法を武器として 恵庭事件 知られざる50年目の真実



11月17日(木) 9:00～10:50 2017年 1時間50分
 1962年、北海道の島松演習場内の通信線を切断した酪農家の野崎兄弟に対して、自衛隊での合憲か違憲かを争ったドキュメンタリー。



11月18日(金) 9:20～10:50 2021年 1時間30分
 太平洋沿岸である日高地区を走るJR日高線は、2015年高波で線路が寸断され復旧されないまま廃線となった。地域住民の足である鉄道の廃線は全国的な問題でもある

料金●当日券のみ 1作品 1,200円

(一般・シニア・学生共)

○シネマ・トールラス会員 1,000円

主催○シネマ・トールラス

後援○苫小牧市教育委員会、とまこまいフィルムコミッション

協賛○苫東映像プロジェクト



CINEMA TAURUS シネマ・トールラス
 〒053-0025
 北海道苫小牧市本町2-1-11 (中央ポウル1F)
 TEL・FAX (0144) 37-8182

王子製紙
 三条通
 新川通り
 二条通
 一条通
 アイビープラザ
 セブン
 ●イレブン
 国道36号線